



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取り組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画(平成19年3月策定)』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

中標津町立東小学校の社会見学

8月29日(木)、中標津町立東小学校の社会見学が花咲市場で実施され、5年児童及び引率教師の99名が参加しました。

この社会見学は、水産物の水揚げから市場・加工場への流通過程を学習する目的で行われ、児童たちは歯舞漁協職員の説明を受けながら、さんま棒受け網漁船の水揚げや市場内のタンクを見学しました。

熱心にメモを取りながら説明を聞く姿や、積極的に質問をする姿がみられ、地元水産業へ興味を持つきっかけになったのではと思います。



<さんま棒受け網漁船の見学>



<市場内タンクの見学>

「北方領土青少年等現地視察事業」参加者へ朝食提供

「北方領土青少年等現地視察事業」で7月から9月にかけて鳥取県、兵庫県、山口県、香川県、岩手県の5県109人が根室市を訪れ、歯舞漁港の市場を見学しました。水揚げされたばかりの水産物について市場職員が説明し、参加者は興味深く耳を傾けていました。

また、そのうち鳥取県と兵庫県、山口県の3県61人を対象に歯舞漁協食堂で朝食を提供し、食事の内容についてアンケートを実施しました。

メニューは「紅鮭」や「北海しまえび」など地元特産品をふんだんに使った定食で、食事の総合評価の平均点は100点満点の93点というアンケート結果になりました。

今回のアンケート結果を参考に、今後も市場食堂開設に向けて取り組んでいきます。



<歯舞漁協食堂での朝食風景>



<熱心に見学中の生徒たち>



<市場でセリを見学>

大阪の高校生 修学旅行で漁家民泊体験

「北方領土を目で見る運動」修学旅行等誘致事業で、大阪教育大付属高校天王寺校舎の生徒 12 人が 10 月 3 日（木）から 1 泊 2 日で根室を訪れ、漁家でのホームステイや地元高校生との交流などを通して北方領土問題や隣接する根室市について研修し、理解を深めました。

三年目を迎えた今年は、豊里の中陳さん宅に女性 5 人、温根元の本田さん宅に男性 7 人が宿泊しました。焼きサンマや北海しまえび、イクラなど根室の新鮮な海の幸を中心とした浜の手料理を味わいながら、家族らと和やかに交流しました。

翌日は、えび部会部会長の村内さんの協力でエビ籠の引き揚げを体験しました。

今後も民泊などを通じて、他地域との交流拡大を目指していきます。



<夕食の様子>



<朝食の様子（村内さん倉庫）>



<エビ籠の引き揚げを体験>

「ねむろ水産フェスタ」を開催

9 月 15 日（日）、連合の全国大会「2013 平和ノサップ集会」が納沙布岬・望郷の岬公園で開催され、全国各地から 1,000 名の会員が参加しました。

今年も 650 名分の昼食を委託され、「ねむろ水産フェスタ」と称して提供しました。会場は歯舞漁港屋根付き岸壁で、メニューはおにぎりや棹前結び昆布、煮エビ、ホタテバター焼き、花咲ガニの鉄砲汁、サンマ炭火焼など全 11 品。炭火焼コーナーでサンマを焼く人、根室の地酒「北の勝」を堪能する人など、皆思い思いに根室の味覚を満喫していました。



<サンマの提供場所>



<炭火焼コーナーでは各自サンマを焼きます>



<テーブル席も大賑わい>

編集・発行・お問い合わせ

編集・発行

歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

お問い合わせ

事務局 担当：根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当

電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

